

学校法人専修大学 財務状況及び科目説明

1 資金収支計算書

※ 各計算書において、千円単位で表示する際に表示単位未満を切り捨てているため、合計などに差異が生じる場合がある。

〔概要〕

収入の部では、当年度収入合計が予算比 0.77%減の 257 億 7,344 万円(前年度比では 5.32%の増)となり、前年度繰越支払資金を加えた収入の部合計では、予算比 0.61%減の 322 億 5,131 万円となっている(前年度比では 3.01%の増)。

支出の部では、当年度支出合計が予算比 1.84%減の 255 億 7,716 万円(前年度比では 3.00%の増)で、翌年度繰越支払資金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み 66 億 7,414 万円となっている(前年度比では 3.03%の増)。

資金収支計算書(概要) 平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位:千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	20,209,350	20,210,009	△ 659
手数料収入	1,012,554	1,258,827	△ 246,273
寄付金収入	500,000	134,080	365,919
補助金収入	1,305,769	1,161,335	144,433
資産売却収入	200,000	0	200,000
付随事業・収益事業収入	684,248	670,894	13,353
受取利息・配当金収入	56,894	69,469	△ 12,575
雑収入	739,154	800,827	△ 61,673
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	3,472,082	3,636,379	△ 164,297
その他の収入	2,344,674	2,428,309	△ 83,635
資金収入調整勘定	△ 4,552,124	△ 4,596,684	44,560
当年度収入合計	25,972,601	25,773,447	199,153
前年度繰越支払資金	6,477,868	6,477,868	
収入の部合計	32,450,469	32,251,316	199,153

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	14,487,259	14,520,230	△ 32,971
教育研究経費支出	4,887,610	4,826,398	61,211
管理経費支出	1,449,480	1,429,894	19,585
借入金等利息支出	10,023	10,022	0
借入金等返済支出	317,790	317,790	0
施設関係支出	3,097,519	3,098,498	△ 979
設備関係支出	1,230,208	1,161,851	68,356
資産運用支出	650,018	455,018	194,999
その他の支出	1,450,798	1,479,824	△ 29,026
[予備費]	(0)		150,000
資金支出調整勘定	△ 1,675,006	△ 1,722,361	47,355
当年度支出合計	26,055,699	25,577,166	478,532
翌年度繰越支払資金	6,394,770	6,674,149	△ 279,379
支出の部合計	32,450,469	32,251,316	199,153

〔内容〕

(1) 収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入は、202億1,000万円(前年度比では1.90%の減)。最終在籍者数が専修大学で18,305人、石巻専修大学で1,194人となり、全体では19,499人。最終在籍者数は、前年度と比べ、全体で384人の減となっている。
- ② 手数料収入は、予算比24.32%増の12億5,882万円(前年度比では15.07%の増)。このうち、入学検定料収入は、予算比25.38%増の12億2,168万円(前年度比では15.43%の増)。入学志願者数が予算と比べ専修大学で8,997人の増、石巻専修大学で158人の増となっている。
- ③ 寄付金収入は、予算比73.18%減の1億3,408万円(前年度比では10.81%の減)。専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金の募集を行っている。
- ④ 補助金収入は、予算比11.06%減の11億6,133万円(前年度比では22.66%の増)。このうち、国庫補助金収入は、経常費補助金が予算比11.11%減の11億4,719万円(前年度比では22.95%の増)。
- ⑤ 資産売却収入は、計上額なし。
- ⑥ 付随事業・収益事業収入は、予算比1.95%減の6億7,089万円(前年度比では0.21%の増)。差異は、課外講座受講者及び伊勢原セミナーハウス他利用者の減、伊勢原体育寮寮費等の減による。
- ⑦ 受取利息・配当金収入は、予算比22.10%増の6,946万円(前年度比では16.27%の増)。このうち、その他の受取利息・配当金収入は、予算比22.21%増の6,919万円(前年度比では16.35%の増)。差異は、債券利息及び銀行預金利息の増。

- ⑧ 雑収入は、予算比8.34%増の8億82万円(前年度比では10.64%の減)。差異は、施設等の貸出、退職金財団交付金、台風被害による保険金受入、科学研究費補助金の間接経費等の増。
- ⑨ 借入金等収入は、予算どおりで実行はない。
- ⑩ 前受金収入は、平成31年度入学者の入学手続きにおける納入学費(翌年度の学生生徒等納付金収入となる。)で、36億3,637万円。
- ⑪ その他の収入は、施設設備準備資産取崩収入、前期末未収入金収入、貸付金回収収入、敷金・保証金回収収入等で24億2,830万円。また、資金収入調整勘定(収入の振替控除科目)は、期末未収入金及び前期末前受金で45億9,668万円となっている。

(2) 支出の部

- ① 人件費支出は、予算比0.23%増の145億2,023万円(前年度比では0.58%の減)。主な要因は、退職金の増。
- ② 教育研究経費支出は、予算比1.25%減の48億2,639万円(前年度比では0.68%の減)。予算比増減の主なものの決算額、要因等は以下のとおり。
 - ・図書資料費支出:1億7,575万円(1,687万円の減) 洋雑誌購入額、前払回収額等の減
 - ・印刷製本費支出:1億7,098万円(1,222万円の減) 論集発行費、最終講義資料、障がい学生修学支援ガイド、教員個人研究費印刷製本費等の減
 - ・光熱水費支出:6億5,327万円(4,616万円の増) 電気料金、ガス料金、重油代等の増
 - ・旅費交通費支出:2億3,090万円(1,585万円の減) 在外研究費、学会補助費、研究助成費、石巻受託研究費、教員個人研究費旅費等の減

- ・奨学費支出:6億1,782万円(1,500万円の減)
家計急変奨学生、災害見舞奨学生、育友会奨学生等の減
 - ・補助費支出:2億5,448万円(1,313万円の減)
ゼミナール論集制作費、教員図書刊行助成費、東南アジア特別聴講生受入支援制度支援金、石巻教員個人研究費補助費等の減
 - ・修繕費支出:1億3,716万円(3,567万円の増)
神田図書館入口パーテーション補修、生田1号館プリンタ室レーザー加工機修理、生田8号館教室教壇床補修、生田9号館屋上ロトング補修、生田9号館冷温水発生機修理、生田10号館アカデミーモール天井漏水修理、生田校舎誘導灯器具等交換、生田第2体育寮給湯管漏水修理、伊勢原体育施設ピッチング場ブルーペン屋根補修、石巻5号館自動ドア修理、コンピュータ室空調機修理等の増
 - ・委託費支出:13億5,565万円(2,429万円の減)
プレイメントテスト集計、公務員試験講座等各種課外講座、ホームページ作成、統計解析ソフト更新、運用支援SE派遣、教学事務所管人材派遣業務委託費等の減
 - ・保守費支出:3億7,644万円(1,093万円の減)
学内LAN、ポータルシステム保守費等の減
 - ・謝礼費支出:9,178万円(1,496万円の減)
各種講座講師謝礼費、授業科目外部講師謝礼費、教育実習謝礼費、石巻教員個人研究費謝礼費等の減
- ③ 管理経費支出は、予算比1.35%減の14億2,989万円(前年度比では1.72%の減)。
予算比増減の主なものの決算額、要因等は以下のとおり。
- ・消耗品費支出:9,956万円(1,130万円の減)
生田9号館会議室視聴覚設備科目振替による減、伊勢原セミナーハウス他利用者減、伊勢原体育寮食材費等の減
 - ・光熱水費支出:1億322万円(1,086万円の増)
電気料金、ガス料金、重油代等の増
 - ・委託費支出:4億5,328万円(1,487万円の減)
ホームページ作成、運用支援SE派遣、各体育寮給食業務委託費等の減
 - ・公租公課支出:6,085万円(1,009万円の増)
消費税等確定申告額等の増
- ④ 借入金等利息支出は、予算どおりで1,002万円。

- ⑤ 借入金等返済支出は、予算どおりの返済で3億1,779万円(前年度比では53.70%の増)。
- ⑥ 施設関係支出は、予算比0.03%増の30億9,849万円(前年度比では45.99%の増)。
※⑥の主な内容については、後述の〔主な施設等整備事項〕に記載。
- ⑦ 設備関係支出は、予算比5.56%減の11億6,185万円(前年度比では198.00%の増)。
このうち、教育研究用機器備品支出は、予算比0.34%増の10億471万円で、差異は、受託研究費、研究助成費、科学研究費間接経費設備品、生田図書館入館管理システム用パソコン等購入の増。
- ⑧ 資産運用支出は、予算比30.00%減の4億5,501万円。第2号基本金引当特定資産繰入支出が2億円、第3号基本金引当特定資産繰入支出が501万円、退職給与引当資産繰入支出が5,000万円、施設設備準備資産繰入支出が2億円となっている。
- ⑨ その他の支出は、前期末未払金支払支出、前払金支払支出等で14億7,982万円。予備費の使用額はない。また、資金支出調整勘定(支出の振替控除科目)は、期末未払金及び前期末前払金で17億2,236万円。

〔主な施設等整備事項〕

専修大学

- ① 神田1号館バルコニー改修工事
- ② 神田1号館研究室増設他改修工事
- ③ 神田2号館共用部廊下照明器具更新工事
- ④ 神田6号館入学センターインフォメーション空調設備改修工事
- ⑤ 靖国通り神田新校舎(仮称)新築工事
- ⑥ 神田黒門前新校舎(仮称)新築工事
- ⑦ 生田1号館高圧受変電設備改修工事
- ⑧ 生田8号館空調設備改修工事
- ⑨ 生田8・9号館屋上手摺改修工事
- ⑩ 生田11号館学内放送設備設置工事
- ⑪ 生田通学路防犯灯設置工事
- ⑫ 生田第2体育館体育室床板改修工事
- ⑬ 生田第2体育寮浴室系統給湯設備改修工事
- ⑭ 伊勢原体育寮ボイラー更新工事

石巻専修大学

- ① 1号館実験室空調設備更新工事
- ② 4号館教室空調設備更新工事
- ③ 硬式野球部投球練習場新設工事

3 事業活動収支計算書

〔概要〕

事業活動収支計算書では、事業活動収入計(学校法人の負債とならない収入)が予算比 0.96%減の 244 億 2,144 万円(前年度との比較では 1 億 9,202 万円の減)。事業活動支出計は、予算比 0.84%減の 231 億 409 万円(前年度との比較では 4 億 1,064 万円の減)となり、基本金組入前当年度収支差額は、13 億 1,734 万円となっている。基本金組入額合計は、予算比 8.20%減の△33 億 1,800 万円となり、基本金組入前当年度収支差額と基本金組入額合計を合わせた当年度収支差額は、予算に比べ支出超過の額が 11.34%減の△20 億 65 万円となっている。また、前年度繰越収支差額(△365 億 9,188 万円)を加えた翌年度繰越収支差額は、予算に比べ支出超過の額が 0.66%減の 385 億 9,254 万円(前年度との比較では 20 億 65 万円の増)となっている。

事業活動収支計算書(概要)平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日

(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異		
教育活動収入の部	事業活動収入	学生生徒等納付金	20,209,350	20,210,009	△ 659		
		手数料	1,012,554	1,258,827	△ 246,273		
		寄付金	200,000	114,193	85,806		
		経常費等補助金	1,294,135	1,161,335	132,799		
		付随事業収入	684,248	670,894	13,353		
		雑収入	739,154	800,827	△ 61,673		
		教育活動収入計	24,139,441	24,216,088	△ 76,647		
		事業活動支出の部	事業活動支出	人件費	14,400,989	14,405,648	△ 4,659
				教育研究経費	7,069,605	7,011,557	58,047
				管理経費	1,658,209	1,638,662	19,546
				徴収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	23,128,803			23,055,868	72,934		
教育活動収支差額		1,010,638	1,160,219	△ 149,581			
教育活動外収入の部	事業活動収入	受取利息・配当金	56,894	69,469	△ 12,575		
		その他の教育活動外収入	0	0	0		
		教育活動外収入計	56,894	69,469	△ 12,575		
	事業活動支出	事業活動支出	借入金等利息	10,023	10,022	0	
			その他の教育活動外支出	0	0	0	
			教育活動外支出計	10,023	10,022	0	
教育活動外収支差額		46,871	59,446	△ 12,575			
経常収支差額		1,057,509	1,219,665	△ 162,156			
特別収支	事業活動収入	資産売却差額	0	0	0		
		その他の特別収入	461,734	135,883	325,850		
		特別収入計	461,734	135,883	325,850		
	事業活動支出	事業活動支出	資産処分差額	11,482	38,201	△ 26,719	
			その他の特別支出	0	0	0	
			特別支出計	11,482	38,201	△ 26,719	
特別収支差額		450,252	97,681	352,570			
〔予備費〕		(0)		150,000			
基本金組入前当年度収支差額		1,357,761	1,317,347	40,413			
基本金組入額合計		△ 3,614,412	△ 3,318,005	△ 296,406			
当年度収支差額		△ 2,256,651	△ 2,000,657	△ 255,993			
前年度繰越収支差額		△ 36,591,884	△ 36,591,883	0			
基本金取崩額		0	0	0			
翌年度繰越収支差額		△ 38,848,535	△ 38,592,541	△ 255,993			

(参考)

事業活動収入計	24,658,069	24,421,440	236,628
事業活動支出計	23,300,308	23,104,093	196,214

基本金組入額合計の内訳

- 第 1 号基本金 31 億 1,298 万円の組入 (当年度取得資産及び借入金返済等の組入額)
- 第 2 号基本金 2 億円の組入 (将来取得する固定資産の取得に充てる預金等の資産の組入額)
- 第 3 号基本金 501 万円の組入 (奨励基金等の組入額)

〔内 容〕

※事業活動区分ごとに、前記の資金収支計算書と共通の科目を除く事業活動収支計算書特有のものについて説明。

(1) 経常収支

① 教育活動収支

教育活動収入計は、予算比 0.32%増の 242 億 1,608 万円(前年度比では 0.48%の減)。教育活動支出計は、予算比 0.32%減の 230 億 5,586 万円(前年度比では 1.62%の減)となり、教育活動収支差額は、11 億 6,021 万円(前年度比では 29.35%の増)となっている。

(事業活動収入の部)

- ・寄付金は、施設設備寄付金を除いたもので、予算比 42.90%減の 1 億 1,419 万円(前年度比では 18.87%の減)。周年記念事業に伴う特別寄付金。
- ・経常費等補助金は、施設設備補助金を除いたもので、予算比 10.26%減の 11 億 6,133 万円(前年度比では 24.67%の増)。このうち国庫補助金は、経常費補助金が予算比 10.30%減の 11 億 4,719 万円。

(事業活動支出の部)

- ・人件費は、予算比 0.03%増の 144 億 564 万円(前年度比では 1.46%の減)。退職給与引当金繰入額 10 億 3,403 万円を含んでいる。
- ・教育研究経費は、予算比 0.82%減の 70 億 1,155 万円(前年度比では 1.78%の減)。減価償却額 21 億 8,515 万円を含んでいる。
- ・管理経費は、予算比 1.18%減の 16 億 3,866 万円(前年度比では 2.35%の減)。減価償却額 2 億 876 万円を含んでいる。

② 教育活動外収支

教育活動外収入計は、予算比 22.10%増の 6,946 万円(前年度比では 16.27%の増)。教育活動外支出計は、予算どおり 1,002 万円で、教育活動外収支差額は、5,944 万円(前年度比では 5.15%の増)となっている。

③ 経常収支差額

教育活動収支差額と教育活動外収支差額を合わせた経常収支差額は、12 億 1,966 万円(前年度比では 27.91%の増)となっている

(2) 特別収支

特別収入計は、予算比 70.57%減の 1 億 3,588 万円(前年度比では 38.59%の減)。特別支出計は、予算比 232.71%増の 3,820 万円(前年度比では 49.77%の減)となり、特別収支差額は、9,768 万円(前年度比 32.74%の減)となっている。

(事業活動収入の部)

- ・資産売却差額は、計上額なし。
- ・その他の特別収入の科目別の内訳は、次のとおり。

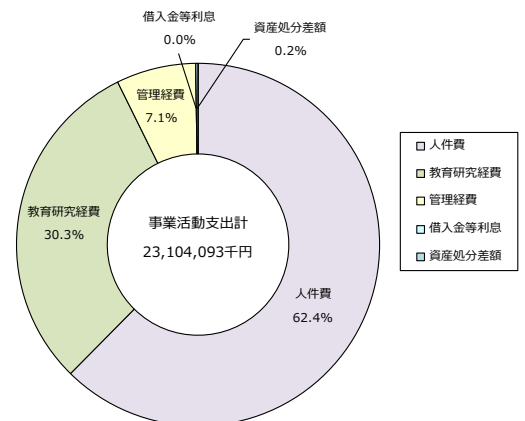
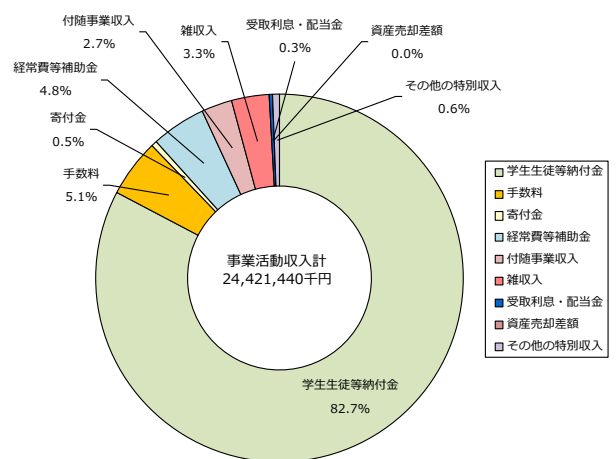
施設設備寄付金	1,988 万円
受贈及び編入図書	1 億 584 万円
その他の受贈資産	1,015 万円

(事業活動支出の部)

- ・資産処分差額は、施設処分差額が予算比577.66%増の1,214万円。設備処分差額は、予算比168.92%増の2,605万円となっている。資産処分差額の内容は次のとおり。

施設処分差額			
建	物	1,214万円	(建物付属設備処分差額)
設備処分差額			
教育研究用機器備品		1,522万円	(1,048点)
管理用機器備品		218万円	(23点)
車	両	9万円	(2台)
図	書	854万円	(2,297冊)

平成 30 年度 事業活動収支決算科目別構成



4 貸借対照表

貸借対照表は、平成31年3月31日現在の資産、負債、基本金等の状況を前年度末と対比させて表示している。

貸借対照表 平成31年3月31日

(単位:千円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	129,838,747	129,039,229	799,518	固 定 負 債	13,787,104	13,830,689	△ 43,584
有 形 固 定 資 産	98,444,739	96,500,521	1,944,218	長 期 借 入 金	4,096,550	4,414,320	△ 317,770
土 地	35,526,456	35,525,858	598	長 期 未 払 金	566,698	177,931	388,766
建 物	36,516,441	37,988,854	△ 1,472,413	退 職 給 与 引 当 金	9,123,856	9,238,437	△ 114,581
構 築 物	2,078,750	2,274,613	△ 195,862	流 動 負 債	6,203,835	6,632,427	△ 428,592
機 械 装 置	30,205	30,807	△ 601	短 期 借 入 金	317,770	317,790	△ 20
教 育 研 究 用 機 器 備 品	2,119,196	1,599,044	520,151	短 期 未 払 金	1,255,916	1,359,600	△ 103,683
管 理 用 機 器 備 品	179,441	201,832	△ 22,390	前 受 金	3,636,379	4,043,630	△ 407,251
図 書	17,061,466	16,852,742	208,723	預 り 金	993,769	911,407	82,362
車 両	14,074	21,610	△ 7,536	負 債 の 部 合 計	19,990,939	20,463,116	△ 472,177
建 設 仮 勘 定	4,918,705	2,005,156	2,913,549	純 資 産 の 部			
特 定 資 産	30,849,267	31,994,249	△ 1,144,981	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第2号基本金引当特定資産	800,000	600,000	200,000	基 本 金	155,962,634	152,644,628	3,318,005
第3号基本金引当特定資産	2,749,267	2,744,249	5,018	第 1 号 基 本 金	150,699,366	147,586,379	3,112,986
退 職 給 与 引 当 資 産	3,900,000	3,850,000	50,000	第 2 号 基 本 金	800,000	600,000	200,000
法 人 基 金 準 備 資 産	6,900,000	6,900,000	0	第 3 号 基 本 金	2,749,267	2,744,249	5,018
施 設 設 備 準 備 資 産	16,500,000	17,900,000	△ 1,400,000	第 4 号 基 本 金	1,714,000	1,714,000	0
そ の 他 の 固 定 資 産	544,740	544,458	281	繰 越 収 支 差 額	△ 38,592,541	△ 36,591,883	△ 2,000,657
電 話 加 入 権	17,322	17,322	0	翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 38,592,541	△ 36,591,883	△ 2,000,657
電 泉 利 用 権	7,000	7,000	0	純 資 産 の 部 合 計	117,370,092	116,052,745	1,317,347
有 価 証 券	513,888	513,888	0	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	137,361,032	136,515,862	845,170
教 職 員 貸 付 金	4,854	4,453	400				
敷 金 ・ 保 証 金	1,676	1,795	△ 119				
流 動 資 産	7,522,284	7,476,632	45,652				
現 金 預 金	6,674,149	6,477,868	196,281				
未 収 入 金	553,054	742,776	△ 189,722				
仮 払 金	205,785	173,531	32,254				
前 払 金	87,181	81,131	6,050				
短 期 貸 付 金	2,113	1,324	789				
資 産 の 部 合 計	137,361,032	136,515,862	845,170				

(1) 資産の部

資産の部では、固定資産が、前年度末より7億9,951万円増の1,298億3,874万円。このうち、有形固定資産が、土地、教育研究用機器備品、図書、建設仮勘定の増等により、前年度末より19億4,421万円増の984億4,473万円。特定資産は、施設設備準備資産の14億円の減等により、前年度末より11億4,498万円減の308億4,926万円。その他の固定資産は、教職員貸付金の増等により、前年度末より28万円増の5億4,474万円。流動資産は、現金預金の増等で、前年度末より4,565万円増の75億2,228万円。

資産の部合計は、前年度末より8億4,517万円増の1,373億6,103万円となっている。

(2) 負債の部

負債の部では、固定負債が長期借入金の減等で前年度末より4,358万円減の137億8,710万円。流動負債は、前受金の減等で前年度末より4億2,859万円減の62億383万円。

負債の部合計は、前年度末より4億7,217万円減の199億9,093万円となっている。

(3) 純資産の部

純資産の部では、基本金が前年度末より33億1,800万円増の1,559億6,263万円。このうち、第1号基本金が前年度末より31億1,298万円増の1,506億9,936万円。第2号基本金は、前年度末より2億円増の8億円。第3号基本金は、前年度末より501万円増の27億4,926万円。第4号基本金は、前年度末と増減がなく、17億1,400万円。繰越収支差額は、翌年度繰越収支差額が事業活動収支計算書の同科目と同一の385億9,254万円の支出超過。

純資産の部合計は、前年度末より13億1,734万円増の1,173億7,009万円となっている。